

# 道路空間を活用した EV路上カーシェアリング社会実験 第2回協議会

## 第1回協議会における主な意見と対応

令和6年5月

近畿地方整備局 大阪国道事務所

# 1. 第1回協議会における主な意見と対応

- 令和6年2月に実施した第1回協議会での意見を踏まえ、カーステーションの構造の検討や、社会実験の検証方法について検討した。

## 第1回協議会における主な意見

○今後、国が具体的な効果の評価(案)やカーステーションの構造の検討を進める上で、以下の意見を踏まえ、第2回協議会で詳細について協議することを確認した。

・カーステーションの設置により交通事故を誘発することにならないか心配しており、事前の案内や安全対策の工夫をお願いしたい。

・他の交通モードからの転換による効果の把握や、災害時の活用について、検証方法の工夫をしていただきたい。

## 意見を踏まえた対応

- 東京国道事務所での事例も踏まえ、各種安全対策を実施する
- ・歩行者の安全性確保:  
歩行空間とカーステーションの空間の分離
  - ・車両の安全性確保:  
カーステーション内の縁石やチェーンゲート支柱との接触防止
  - ・周辺車両への注意喚起:  
カーステーションでの出入り車両があることを注意喚起

※詳細は資料3を参照。

- 他交通モードからの転換効果は、WEB上で回答いただくアンケート調査方法を採用
- ・対象者や回答者の誘導は、各手法を組み合わせることで調査を実施
- 災害時の活用は、実際に災害等が発生した際に利用者を対象に、利用用途・有効性を確認

※詳細は資料4を参照。 1